



弱っていましたが、眼の奥の力強さは感じられました

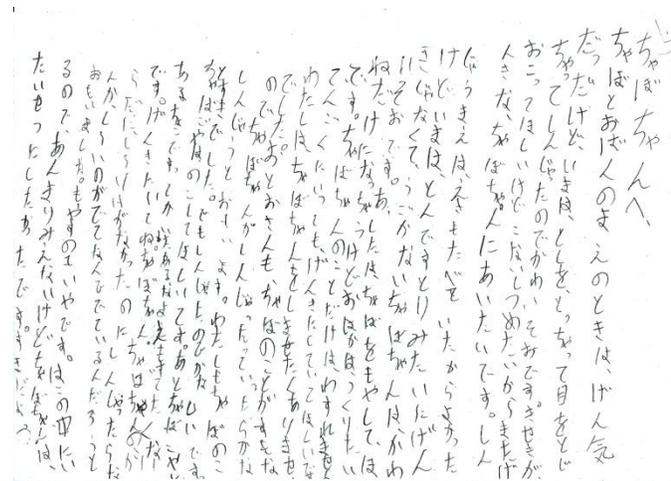


### 謝辞

今号の発行に当り、特集の題材として取り上げることや子供さんの手紙を使用することを、快く承諾くださいました小山市立豊田南小学校さんに心よりお礼申し上げます。

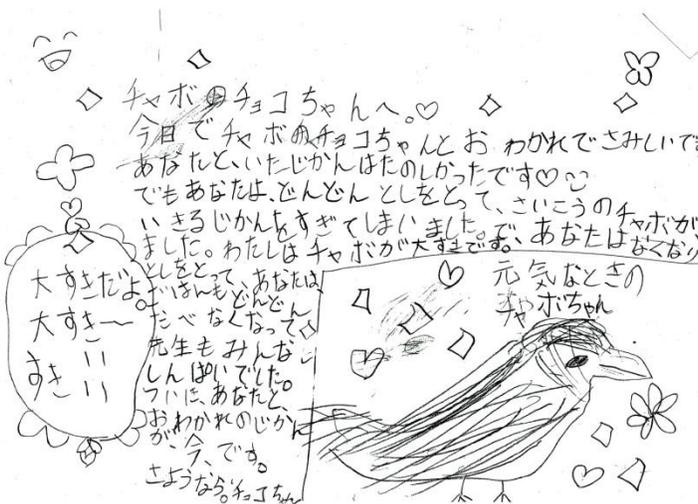
## 特集 チャボのチョコちゃんとお別れ

今年の10月、小山市立豊田南小学校で飼育していたチャボのチョコちゃんが亡くなりました。飼育を担当していた小学二年生が遭遇した、「死」という大きな出来事をどのように感じたか、学校で動物を飼育することから得た直接体験をご紹介します。



チョコちゃんへ  
チャボとおぼんの時、げん気だったけど、いまは、としを、とつちやって目をとじやってしんじやったのでかわいそうです。きせきがおこつてほしいけどこないしつめたいからまたげんきな、チャボちゃんにいたいんです。しんじやうまとりみたいになんきやなくて、うごかないチャボちゃん、かわいそおです。あしたは、チャボをもらって、ほねだけになつちやうけどおはかほつくりたいです。チャボちゃんのことだけは、わすれせん。てんごくにいつてもげんきにしたいです。わたしはチャボちゃんをいじりたくなかったです。おとおさんも、チャボのことが好きなのでチャボちゃんがいなくなつたつていつたらかなしんじやうとおもいます。わたしもチャボのこと好きでした。でもしんじやうとかなしんです。チャボごやは、のこしてほしいです。あとチャボごやにあるちよこですつてかいてあるなまえもすてたくなかったです。げんきにいてねチャボちゃん。チャボちゃんからだに、しろいけがなかつたのにしんじやうたらなんか、しろいのがでてなんででているんだらうとおもいました。もやすのもいやです。はこの中にあるので、あんまりみえないけどチャボちゃんは、たいせつにしたかったです。すきだよ。

- ① 文字数が多いことから、とても多くの事を感じたことがうかがえる
- ② 「死」が動かないこと、冷たいこと、もう会えないこと、奇跡が起きないことを感じている
- ③ 天国という形のない概念的な世界を知っている
- ④ 「お父さんも悲しむ」から、二項関係、別の人の気持ちを思いやっていることがわかる
- ⑤ 「チャボ小屋」や「名前札」を残しておきたいことから、忘れたくない、名残惜しい気持ち、愛着や愛情があることがわかる
- ⑥ 「大切にされたかった」ともっと大切にできたかもしれないと後悔している



チャボのチョコちゃんへ

今日でチャボのチョコちゃんとおわかれでさみしいです。

あなたと、いたじかんはたのしかつたです♡♡

でもあなたは、どんどんとしをとって、さいごうのチャボがいきるじかんとすきてしまいました。で、あなたはなくなりました。わたしはチャボが大好きです。

としをとって、あなたは、ごはんもどんどんたべなくなって先生もみんなもしんぱいでした。ついに、あなたとおわかれのじかんが、今です。

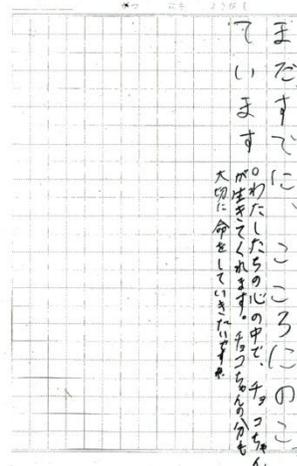
さようなら。チョコちゃん

- ① チャボに対する「大好き」という気持ちが文章と絵からうかがえる
- ② チャボとの関わりが、愛情に発展したことがわかる
- ③ 「私」、「チャボ」、「先生とみんな」の三項関係があることがわかる
- ④ 楽しい思い出があることから、動物との関わりがより親密な飼育活動であったことがうかがえる
- ⑤ 添えられた絵のチャボが優しい目をしていて、愛おしさを感じられる

- ① チャボの飼育活動が楽しいものであったことがあることがわかる
- ② 心の中に思い出として残ることで、「死」が全てなくなるのではないと感じている
- ③ 「ありがとう」と、チャボがいてくれたことに感謝している



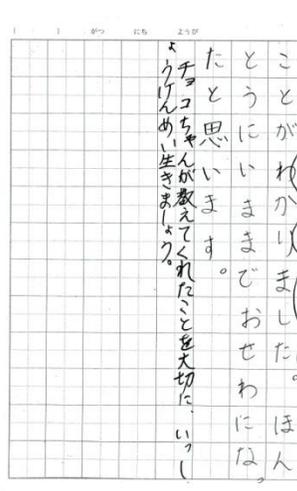
チャボちゃんいままですーつといてくれて、ありがたう。ところどころなだけで、いいました。とてもつらくて、かなしかったです。でも、チャボどうばんや、チャボの、たのしいおもいででは、まだ、すでに、ここらにのこっています。



- ① チャボの死を通して、チャボが生きていた意義を感じようとしている
- ② 「死」を通して「生きること」を感じている
- ③ お世話していたのは本人たちなのに、チャボにお世話になったと感じていることから、何かをもらっていたと感じ、感謝の気持ちを持っているようにうかがえる



チョコちゃんを見おくと、きょうチョコちゃんがいなくなつたと聞いて二年一くみのぜんいんで見おつてきました。それで、このきもちをつたえました。わたしはチョコちゃんのおかげでいつしうけんめいいきることがわかりました。ほんとうにいままでお世話になつたと思いません。





チヨコちゃんを見送って  
今ちやぼのチヨコちゃんがいなくなつちやつて  
見おくりをやりました。きのうそうじのときに  
はもううごきませんでした。とてもかなしかつ  
たです。

- ① 「動かない」ことから、異常を感じ、それが「死」であったことを知ったようにかがえる
- ② 「死」を体験し、「死は悲しい」ということを経験したようにかがえる
- ③ この文章が、見おくり直後に書かれており、「見おくり」がとても悲しい出来事であったことがうかがえる
- ④ チャボとの別れが悲しいくらい、有意義な飼育活動であったろうことがうかがえる



チカホちゃん、ぼくがよ  
うちえんからがつこうに  
あがつてちよつとしかほ  
くとあえなかつたけどチ  
ャボとうばんであえてほ  
くもうれしかつたよ。



チカホちゃん、ぼくがよ  
うちえんからがつこうに  
あがつてちよつとしかほ  
くとあえなかつたけどチ  
ャボとうばんであえてほ  
くもうれしかつたよ。



チカホちゃん、ぼくがよ  
うちえんからがつこうに  
あがつてちよつとしかほ  
くとあえなかつたけどチ  
ャボとうばんであえてほ  
くもうれしかつたよ。

チカホちゃん、ぼくがよ  
うちえんからがつこうに  
あがつてちよつとしかほ  
くとあえなかつたけどチ  
ャボとうばんであえてほ  
くもうれしかつたよ。

左側

- ① 自分の成長と重ね合わせて、振り返ると短かったと感じている
- ② 最初に文章を書き、それでも伝えきれないので絵を描いたが、それでも伝えきれないので文章を付け足したようで、とても伝えたい気持ちがうかがえる

右側

- ① チャボがとても丁寧に描かれている
- ② 太陽と花が描かれていることから明るく、楽しい印象があったことが伝わっている
- ③ かわいいと感じていたことがうかがえる

### 学校動物飼育の理想的な形は、新しくきれいな広々とした飼育舎で、熱心に、活発に飼育が行われることではないと感じます。

小山市立豊田南小学校さんの動物飼育も、飼育舎は新しくありませんし、特別な趣旨で、特別に力をいれて飼育活動が行われている訳でもありません。今回のように飼育している動物の「死」は、動物を飼育していると必ず起こる出来事で、決して特別な出来事ではありません。「死」に至らないまでも、食欲がない、元気がない、ケガをしている、具合が悪そうなどは、良く遭遇する出来事でしょう。豊田南小学校さんでも、そんなことが起こり、具合が悪そうであれば気に掛け、良くならないなら獣医師に相談し（今回も、チヨコちゃんが亡くなる前に、立てなくなつた私の動物病院に連れてきてくださいました）、治らない病気（今回は、骨折や腫瘍、伝染病などではなく、暑熱と年齢による衰弱でした）でも出来る範囲での看護をして、最後（お別れ、見おくり）まで丁寧に飼育してくださいました。家庭のペットとの距離ほど親密な距離ではありませんが、距離の遠近はあっても同じように心が注がれていたと感じています。日々、小さな命にも心を注ぎ、その中で起こる出来事を通して子供たちの中に芽生えた感情に気づき、ほつたらかしにせず、丁寧に育てる教育活動が、学校動物飼育の理想的な生かされる形だと感じます。